

令和5年度兵庫教育大学教員研修プログラムシラバス

講習ID	2312																		
講習名	知っておきたい！関西国際空港における環境保全と社会とのつながり																		
講習活用区分	☐	自主研修			☐	中堅教諭等資質向上研修（兵庫県、神戸市、堺市）													
実施日時	令和5年8月 7日（月） 13:00～17:00										振替対応	無							
募集人数	20人			最少開講人数	4人														
受講料	2,500円																		
実施形態・会場	対面型 関西国際空港																		
対象校種	☐	保育士		☐	幼稚園教諭		☐	小学校教諭											
	☐	中学校教諭		教科指定：		無		☐	高等学校教諭		教科指定：		無						
	☐	特別支援学校教諭				養護教諭				栄養教諭		その他対象：							
対象職位	☐	若手		☐	中堅		☐	ベテラン				学校管理職				トップリーダー			
担当講師	講師1		氏名：		猪井 博登				所属：		富山大学								
	講師2		氏名：		遠藤 徹				所属：		大阪公立大学								
	講師3		氏名：		柳原 崇男				所属：		近畿大学								
到達目標	小・中学校の主に社会・理科・図画工作・自由研究・職業に関する内容を取り入れ、日常生活に関係の深い公共施設である空港を題材にしてわが国のインフラと工業技術、環境保全に対する理解を深め、生徒の土木分野に関する素朴な疑問に応え、生徒の学習や進路を促進させるための知識や経験を得ることを目的とする。																		
講習目的・内容	関西国際空港は、国内第3位の旅客数や飛行機の発着回数を誇る関西の経済や日常生活にとって重要な施設です。世界でも類を見ない環境に配慮した巨大人工島として整備された経緯と役割、世界の玄関口として施設利用者に配慮したデザインなど、関空をモデルとした「まちづくり」を学ぶことで教員自身の社会インフラに対する見方を醸成し、グローバル社会に生きる次代の若者のインフラへの理解を助ける知識を習得する。																		
講習計画	【時間】				【内容】														
	13:00		～	13:05		オリエンテーション													
	13:05		～	13:15		DVD「原点」による、関空の歴史、技術の学習													
	13:15		～	13:35		講義①（航空とは、空港とは）													
	13:35		～	14:05		講義②（空港のユニバーサルデザイン）													
	14:05		～	14:35		講義③（関西国際空港の環境保全）													
	14:45		～	16:15		現場見学													
	16:25		～	16:55		グループワーク（机上実験「新空港をつくろう！」）													
	16:55		～	17:00		振り返り													
			～			アンケート													
受講者の方へ	・新型コロナウイルス感染症対策として定期的な換気・手指用消毒液の設置・ソーシャルディスタンスの確保等の感染症対策を講じて実施しますが、対面型の講習受講に不安がある場合には、受講はお控えください。 ・講習当日、空港内施設見学がありますので、スカートや半ズボンでの来場はご遠慮ください。 見学时に徒歩で移動する可能性があります。運動靴など歩きやすい靴でお越しください。 ・屋外・暑中での見学に備え、各自帽子やタオル、水分補給のためのペットボトル等をご持参ください。 ・屋外での見学时、日傘の使用はお控えください。 ・通常は立入が制限された区域に入ることがあります。その際の写真撮影はご遠慮ください。 ・講習会場は、関西エアポート（株）のオフィスのビル内の会議室になります。講習期間中の外出はできませんので、昼食は必ず持参し、講習会場内での飲食をお願いいたします。（飲料の自動販売機はご利用可能です。） ・荒天等により公共交通機関（リムジンバス、鉄道）がストップした場合には、講習内容を一部変更または、中止する場合があります。																		
その他																			